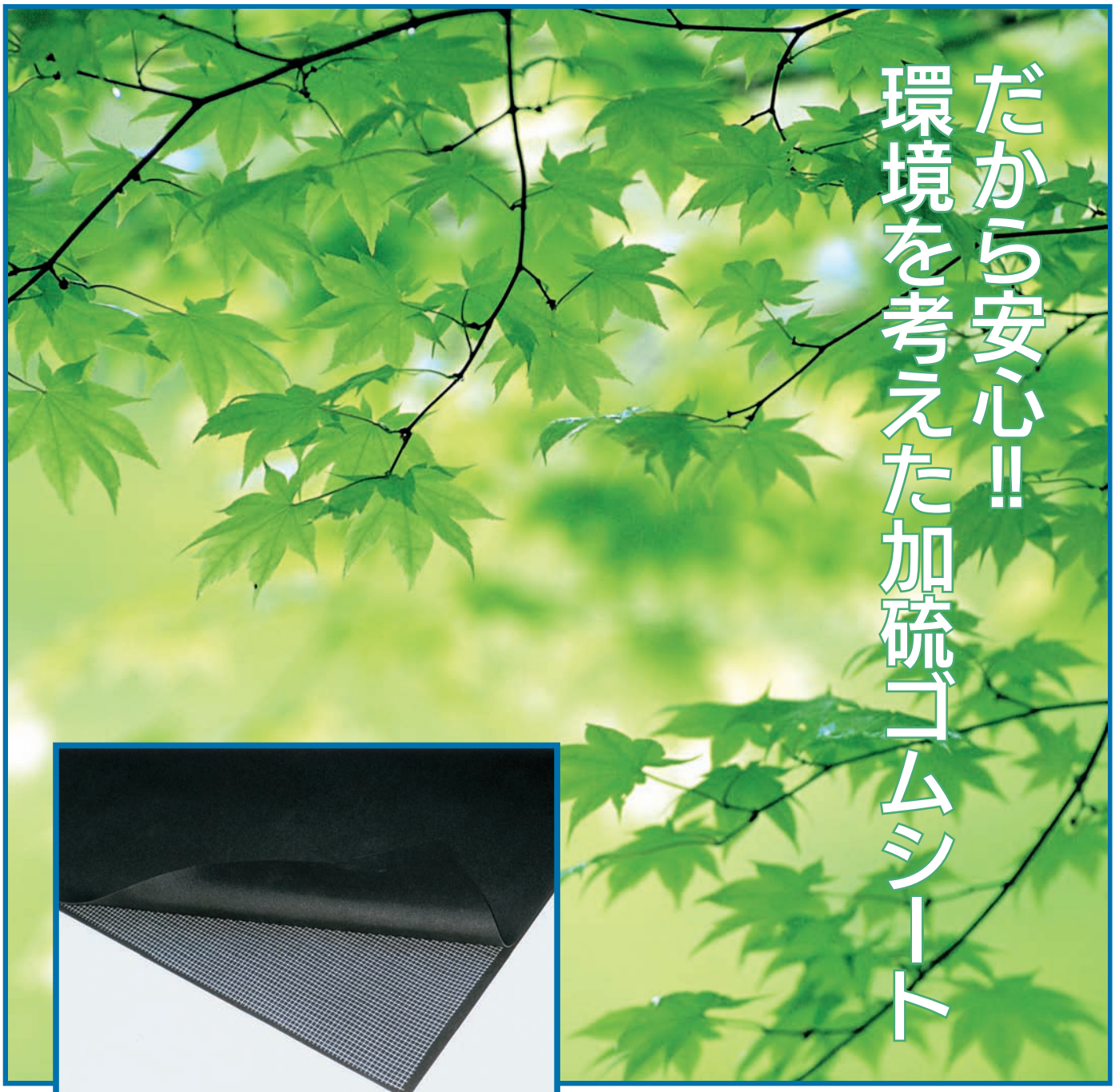
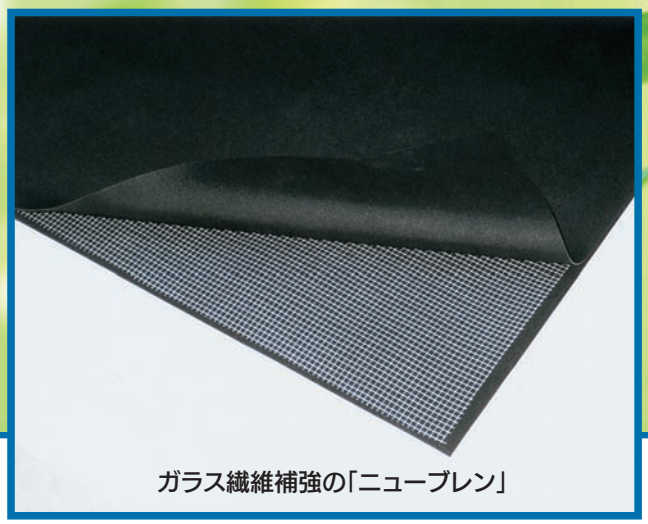
三ツ星ベルトの加硫ゴム系シート機械的固定工法

国土交通省公共建築工事標準仕様書(S-M1、S-F1)適合　日本建築学会JASS8仕様書適合

ニューブレン®





ガラス繊維補強の「ニューブレン」

塩素系の原材料及び可塑剤は使用しておりません。
従来の加硫ゴムシート(均質シート)に比べ物性が2倍アップ
工期短縮と廃材の軽減がはかれ環境に配慮した防水工法です。

人を想い、
地球を想う。

MITSUBOSHI

(2014年9月改訂)

加硫ゴム系シートによる画期的な機械的固定工法の実現

「ニューブレン」は、
40年以上の実績と耐候性に定評のあるネオ・ルーフィングE（均質シート）をガラス繊維で強化し、機械的固定工法を可能にした加硫ゴム系防水シートです。

ニューブレンの品質は、平成4年に改正されたJIS A 6008の加硫ゴム系一般複合シートに適合し、仕様については、機械的固定工法として国土交通省「建築工事共通仕様書」（平成13年版）に採用される等、仕様の標準化とともに、着実に実績も積み上げられてきました。
また、平成14年には、加硫ゴム系シートとして国内で初となる画期的な高周波電磁誘導加熱システムによる機械的固定工法も導入しました。
このように、品質・仕様・工法の充実が図られ、今日では、ネオ・ルーフィングEとともに、建築防水のさまざまなニーズにお応えする代表的な防水工法の一つとして、広くご愛顧いただいております。

三ツ星ベルトは、今後も「人を想い、地球を想う。」の基本理念のもとに、限りない先進の発想と高度な技術の追求に努めてまいります。

特　　長

ニューブレン

●耐久性は長年の実績で実証済みです。
●初期強度が大きく、耐衝撃性、耐引裂性にすぐれています。
●塩素系の材料および可塑剤は使用しておりません。
●接合部は自然架橋タイプの専用接着剤で、すぐれた接着力と耐熱・耐水性があります。

機械的固定工法

●下地処理の必要がありません。
●下地が湿潤している場合でも施工が可能です。
●改修工事の場合、旧防水層の撤去が不要です。
●有機溶剤の使用量が軽減できます。

高周波誘導加熱溶着

●防水層本体に穴をあけずに機械的固定ができます。
●ディスクと防水層が確実に一体化します。
●ディスクを先打ちするため、迅速な施工が可能です。

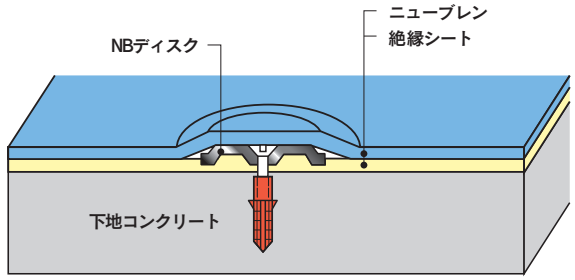
ニューブレンの防水システム

機械的固定工法

高周波誘導加熱機械的固定

●NB-101HF 工法
●NB-401HF 工法(断熱工法)

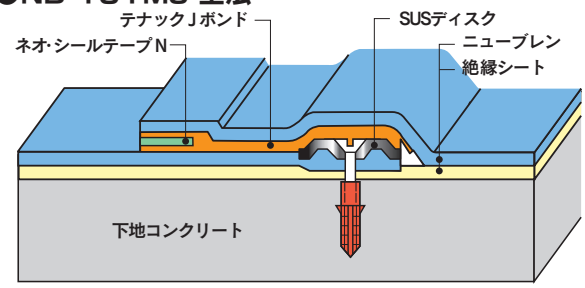
●NB-101HF 工法



ジョイント部機械的固定

●NB-101MJ 工法
●NB-401MJ 工法(断熱工法)

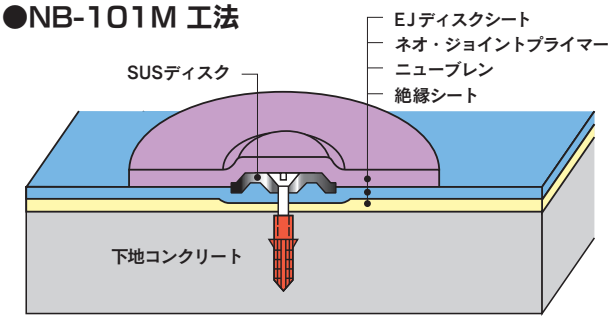
●NB-101MJ 工法



ディスク後打ち機械的固定

●NB-101M 工法
●NB-401M 工法(断熱工法)

●NB-101M 工法



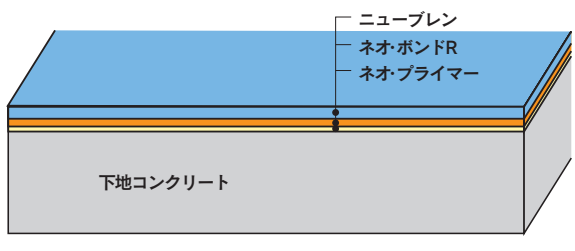
エアガン工法も施工可能です。
各営業所にご相談下さい。

接着工法

全面接着

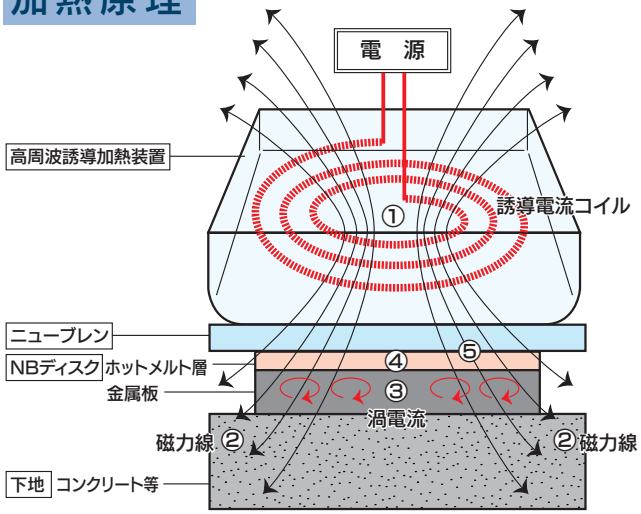
●NB-101 工法(RC下地)
●NB-102 工法(ALC下地)
●NB-201 工法(軽舗装工法)
●NB-401 工法(断熱工法)
●NB-101SP 工法(通気緩衝工法)

●NB-101 工法



NB-101HF 高周波誘導加熱機械的固定工法

加熱原理



加熱装置

①電流を流すと誘導電流コイルより磁力線が発生します。

②磁力線がニューブレンを透過してNBディスク金属板まで達します。

③金属板内部で渦電流が発生し発熱します。

④NBディスクホットメルト層の溶融温度まで発熱します。

⑤ホットメルト層を加圧し、冷えると接着完了です。

機　械　名	高周波誘導加熱装置
インバータ形式	1石タイプ
加熱コイルヘッド部	NBディスク専用(樹脂モールド付き)
溶着時間	S:7秒　M:8.5秒　L:10秒 設定時間はスライドスイッチによりS/M/Lの3点切替え
電　　源	AC100V±15%　50/60Hz
寸法･重量	W220mm×D83mm×H260mm(+32mm)･3kg

※取扱いについては「取扱説明書」を参照して下さい。

作業条件のポイント

- NBディスク表面に異物、水分等が残っていないことを確認する。
- 装置の加熱ヘッド部分とNBディスクのセンターを合わせる。
- 気温により加熱タイマーⓈⓂⓁを選択する。（施工要領書参照）
- 加熱後は必ず加圧処理をする。（施工要領書参照）

融着状況(シート外観)

仕様一覧表（NB-101HF 高周波誘導加熱機械的固定工法）

公共建築工事標準仕様書　S-M1、SI-M1
日本建築学会 JASS 8 仕様　S-RM、S-RMT

	仕様No.	適用下地	1	2	3	4
機械的固定工法	NB-101HF	RC	絶縁シート	機械的固定	ニューブレン	仕上塗料
	NB-401HF	RC	断熱材（発泡ポリウレタン）	機械的固定	ニューブレン	仕上塗料

■施工要領は「標準施工仕様書」を参照してください。
■下地により絶縁シートが不要な場合があります。ご相談ください。
■発泡ポリスチレン仕様もご用意してあります（NB-401HF）。
■防湿用フィルムを入れる仕様もご用意してあります（NB-401HF）。

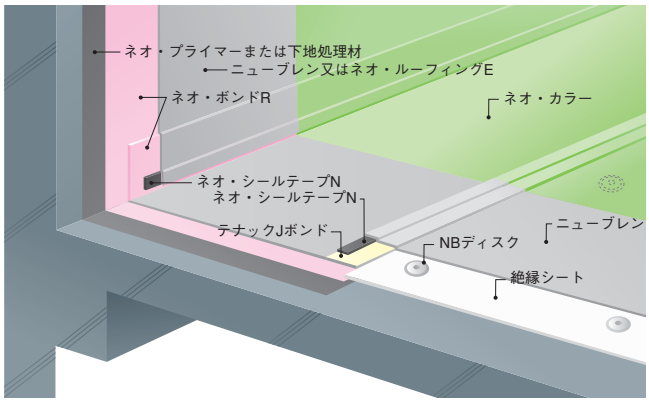
工法・特長

- 国内初、高周波誘導加熱による加硫ゴム系シートでの機械的固定工法です。
- かぶせ工法ですので、廃材の発生を最小限におさえられます。
- 防水層本体に穴をあけずに固定ができます。
- ディスクと防水層が確実に一体化します。
- ディスクを先打ちするため、迅速な施工が可能です。

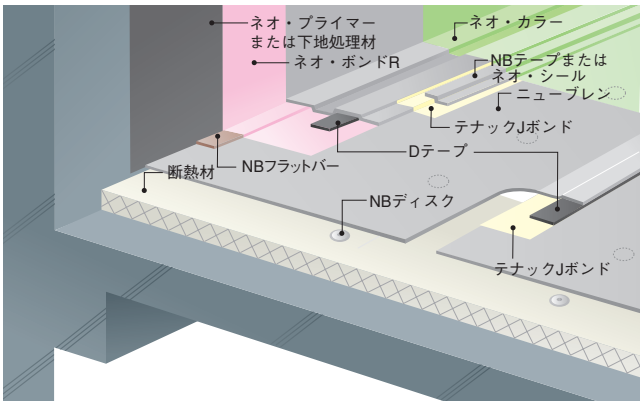
改修前

改修後

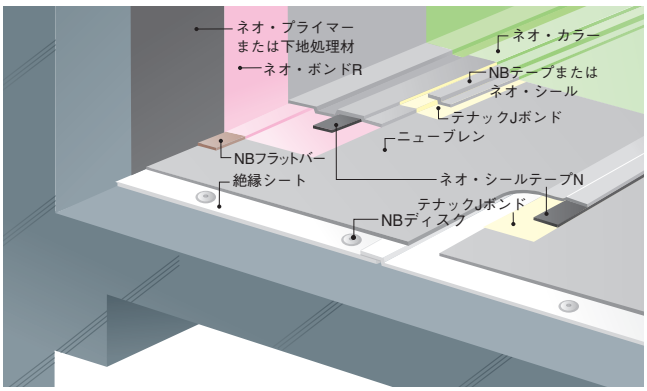
［NB-101HF工法　平場周辺部　接着仕様］



［NB-401HF工法　平場周辺部　機械固定仕様］



［NB-101HF工法　平場周辺部　機械固定仕様］



仕様一覧表(NB-101MJ ジョイント部機械的固定工法)

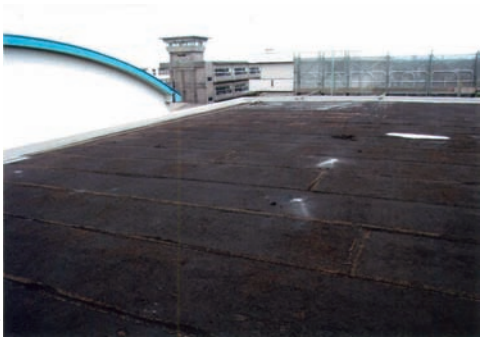
公共建築工事標準仕様書　S-M1、SI-M1
日本建築学会 JASS 8 仕様　S-RM、S-RMT

	仕様No.	適用下地	1	2	3	4
機械的固定工法	NB-101MJ	RC	絶縁シート	ニューブレン	機械的固定	仕上塗料
	NB-401MJ	RC	断熱材 (発泡ポリスチレン)	ニューブレン	機械的固定	仕上塗料

■施工要領は「標準施工仕様書」を参照してください。
■下地により絶縁シートが不要な場合があります。ご相談ください。
■防湿用フィルムを入れる仕様もご用意してあります(NB-401MJ)。

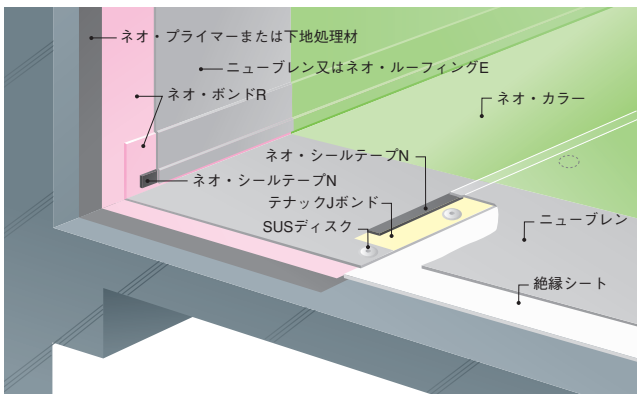
工法・特長

- ジョイント部内にディスクを設置するため、美しい仕上りが期待できます。
- 専用工具(高周波誘導加熱装置)が無くても施工できます。
- 断熱工法を採用する場合、断熱性能に優れた発泡ポリスチレンが使用できます。

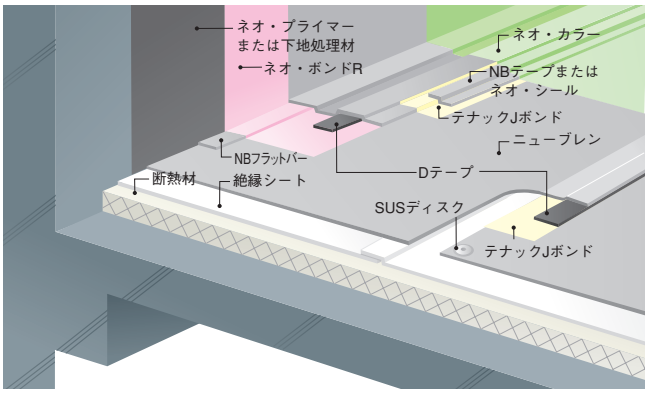

改修前

改修後

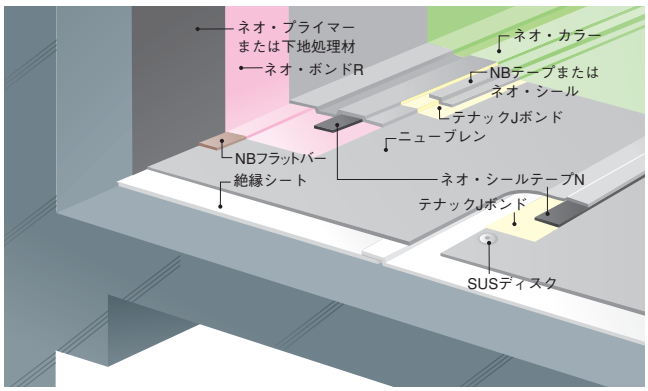
[NB-101MJ工法　平場周辺部　接着仕様]



[NB-401MJ工法　平場周辺部　機械固定仕様]



[NB-101MJ工法　平場周辺部　機械固定仕様]



仕様一覧表(NB-101M ディスク後打ち機械的固定工法)

公共建築工事標準仕様書　S-M1、SI-M1
日本建築学会 JASS 8 仕様　S-RM、S-RMT

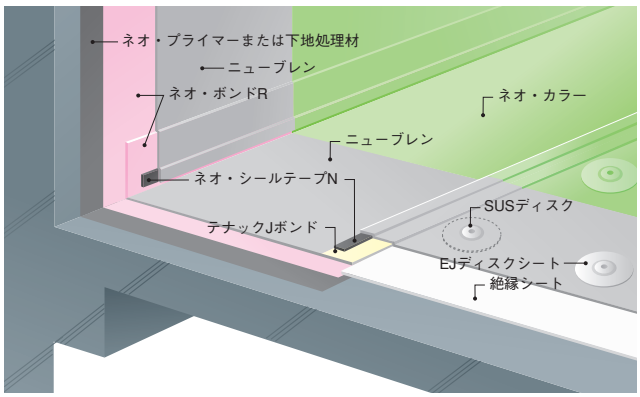
	仕様No.	適用下地	1	2	3	4
機械的固定工法	NB-101M	RC	絶縁シート	ニューブレン	機械的固定	仕上塗料
	NB-401M	RC	断熱材 (発泡ポリスチレン)	ニューブレン	機械的固定	仕上塗料

■施工要領は「標準施工仕様書」を参照してください。
■下地により絶縁シートが不要な場合があります。ご相談ください。
■防湿用フィルムを入れる仕様もご用意してあります(NB-401M)。

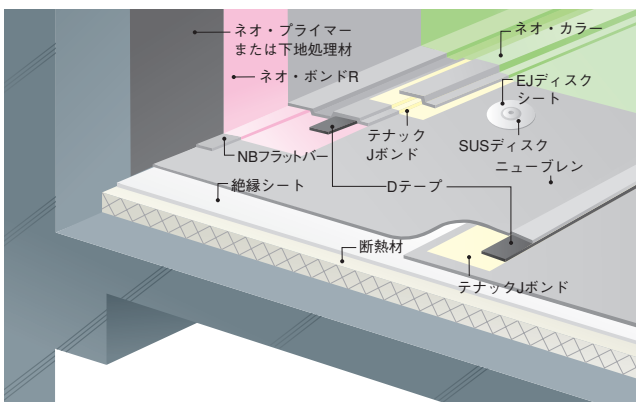
工法・特長

- **防水シート本体の施工が終了してから、ディスクにより機械的固定する工法です。**
- **専用工具(高周波誘導加熱装置)が無くても施工できます。**
- **断熱工法を採用する場合、断熱性能に優れた発泡ポリスチレンが使用できます。**

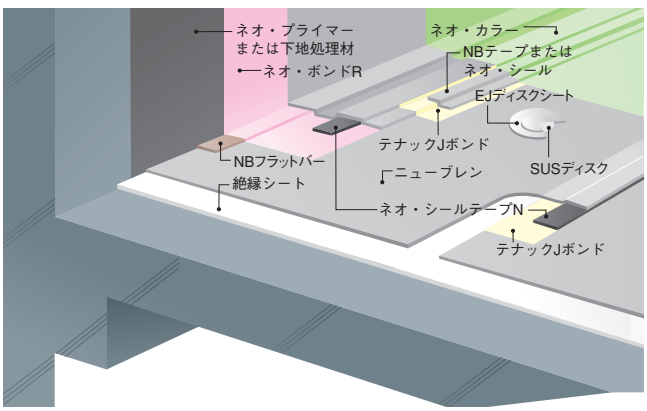
[NB-101M工法　平場周辺部　接着仕様]



[NB-401M工法　平場周辺部　機械固定仕様]



[NB-101M工法　平場周辺部　機械固定仕様]



※EJディスクシートの施工に際し、ネオ・ジョイントプライマーを下地に塗布し接着します。

仕様一覧表(NB-101 全面接着工法)

公共建築工事標準仕様書　S-F1、SI-F1
日本建築学会 JASS 8 仕様　S-RF、S-RFT

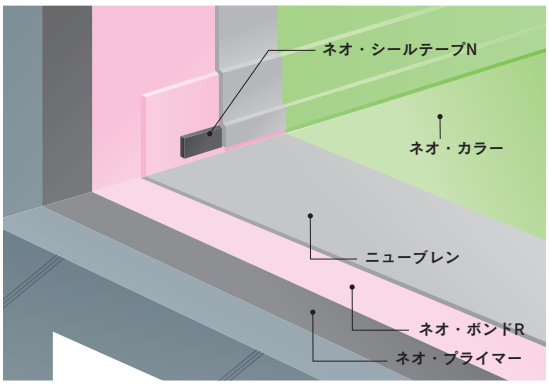
接着工法	仕様No.	適用下地	1	2	3	4	5	6
	NB-101	RC、PC板	ネオ・プライマー 0.2kg／㎡	ネオ・ボンドR 0.25kg／㎡ (下地) 0.15kg／㎡ (シート)	ニューブレン	仕上塗料		
	NB-101SP			ネオ・ボンドR 0.25kg／㎡ (下地) 0.15kg／㎡ (溝付ポリエチレン)	溝付ポリエチレン	ネオ・ボンドR 0.15kg／㎡ (溝付ポリエチレン) 0.15kg／㎡ (シート)	ニューブレン	仕上塗料
	NB-102	ALC板	ネオ・プライマー ALC 0.45kg／㎡ または フラットタイトP 0.6kg／㎡	ネオ・ボンドR 0.25kg／㎡ (下地) 0.15kg／㎡ (シート)	ニューブレン	仕上塗料		
	NB-201	RC、PC板	ネオ・プライマー 0.2kg／㎡			ネオ・トップルーフA 2.0kg／㎡		
	NB-401	RC、PC板	ネオ・プライマー 0.2kg／㎡	ネオ・ボンドR 0.25kg／㎡ (下地) 0.15kg／㎡ (断熱材)	断熱材 (発泡ポリエチレン)	ネオ・ボンドR 0.15kg／㎡ (下地) 0.15kg／㎡ (シート)	ニューブレン	仕上塗料
		ALC板	ネオ・プライマー ALC 0.45kg／㎡ または フラットタイトP 0.6kg／㎡					

■施工要領は「標準施工仕様書」を参照してください。
■脱気溝付断熱仕様もあります。

工法・特長

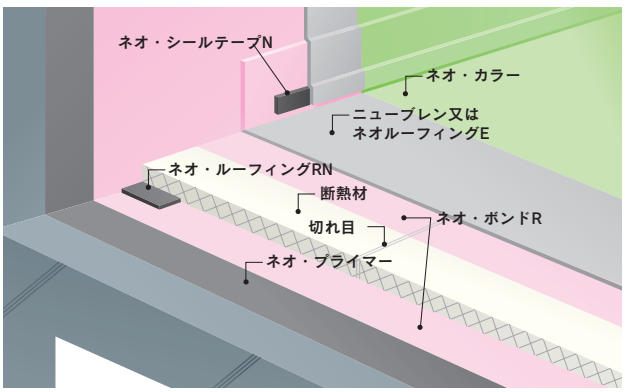
- ガラス繊維補強タイプのため従来工法より耐衝撃性が向上しています。
- 露出仕様のため点検・補修が容易にできます。
- 軽舗装仕上げが可能です。(ネオ・トップルーフA仕上げ)

[NB-101工法]



側溝など、複雑な箇所は各営業所にご相談下さい。

[NB-401工法, NB-101SP工法]



風荷重計算

1）必要性

台風などの強風で屋根の防水層が吹き飛ばされないようにきっちり固定する必要があります。
ニューブレンの工法で、接着工法は下地全面に均一に接着するため全く心配はありませんが、機械的固定工法では建物の各種の条件によりディスク固定ピッチを検討する必要があります。
ここでは、主として機械的固定工法に関する風荷重について紹介します。

2）法規制

建築基準法では、風圧に関する構造耐力を要求しており（第20条）、建築基準法施行令（第82条の5、第87条）や国土交通省告示で補完しております。

3）計算方法の概要

基本計算式

W（風圧力：N／㎡）＝q（平均速度圧：N／㎡）×Cf（ピーク風力係数）

$q = 0.6 \times Er^2 \times Vo^2$（基準風速：m／sec）

Cf ： 屋根の形状や構造で決まる係数
Er ： 建物高さや地表面粗度区分などで決まる係数
Vo ： 基準風速は建物の地域（場所）で規定される

4）計算に必要な前提条件

3）で述べたように、複雑な計算により風荷重がもとめられ、事前に下記の条件を示していただくことにより、固定ピッチ（ディスクによる固定数）が計算できます。

建物の場所	：市町村まで
市街地の状況	：建物の密集度
建物の高さ	：（例）5階建て
屋根の形状や用途	：（例）陸屋根で集合住宅

5）計算例

(1)建物の立地条件

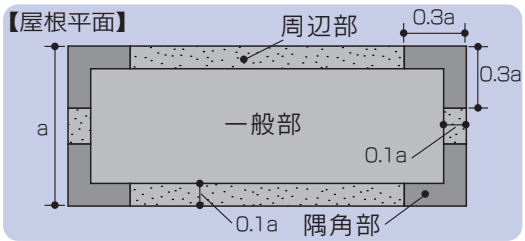
①都道府県市町村名：兵庫県神戸市
②建物の平均高さ　：15m
③屋根形状　　：陸屋根（角度0°）
④備考　　：都市計画区域内

(2)計　算

1. q（平均速度圧：N／㎡）の算出
   - 地表面粗度区分：Ⅲ
   - $Er = 1.7(H/Z_G)^{\alpha} = 1.7(15/450)^{0.2} = 0.86$
   - Vo=34：地域で定められている平均風速（m／sec）
   - $q = 0.6Er^2Vo^2 = 0.6 \times 0.74 \times 1.156 = 514$（N／㎡）

2. Cf（ピーク風力係数）

一般部	周辺部	隅角部
-2.5	-3.2	-4.3



a'：平面の短辺長さとHの2倍の数値のいずれか小さい値
（30を超える時は30とする）（単位m）

3. W（風圧力：N／㎡）の算出

一般部	周辺部	隅角部
-1283	-1643	-2207

(3)固定力について

	NB-101HF/101M	NB-101MJ
設計固定強度(N/個)	1800	1400

風圧力に対し安全率2.0の場合の必要固定数は次の通りです。

		一般部	周辺部	隅角部
2W(N／㎡)		-2566	-3286	-4414
固定数（個／㎡）	101HF/101M	1.4	1.8	2.4
	101MJ	1.8	2.4	3.2

固定数は建物の立地条件により変わるため、弊社にご相談ください。

※周辺部は安全を考慮し、隅角部としてみます。

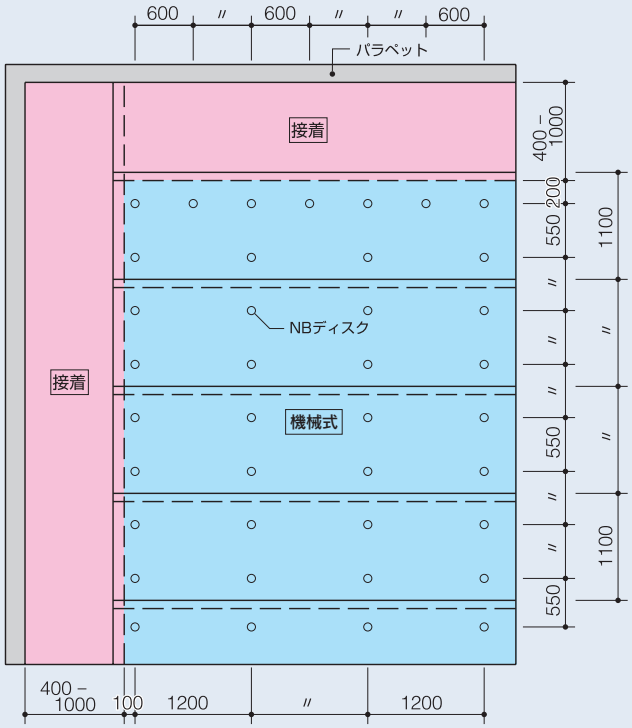
下記の強風地域の場合は別途ご相談ください。
強風地域…①室戸岬、宮古島、石垣島、屋久島、鹿児島市、那覇市、石廊崎、銚子市、与那国島の全域
②海岸より2km以内の地域
③標高500m以上の区域および30m以上の超高層ビル
④重要建築物（電気室、発電所等）

固定ピッチ例（機械的固定工法の場合）

前記の風荷重計算例の固定ピッチは下図のようになります。
建物形状によって、固定ピッチが異なります。ご相談ください。

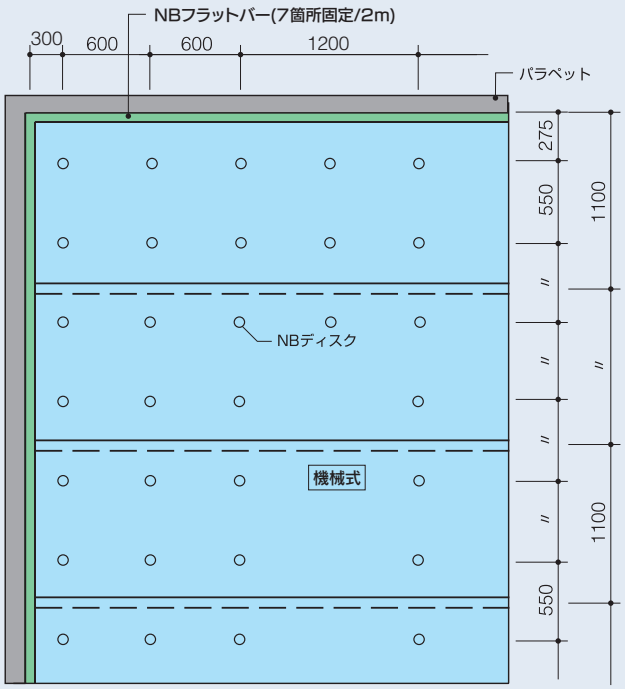
NB-101HF/NB-101M

（パラペット、立上り、周囲部は接着工法）



一般部…1.4個/m^{2}以上

NB-101HF/NB-101M

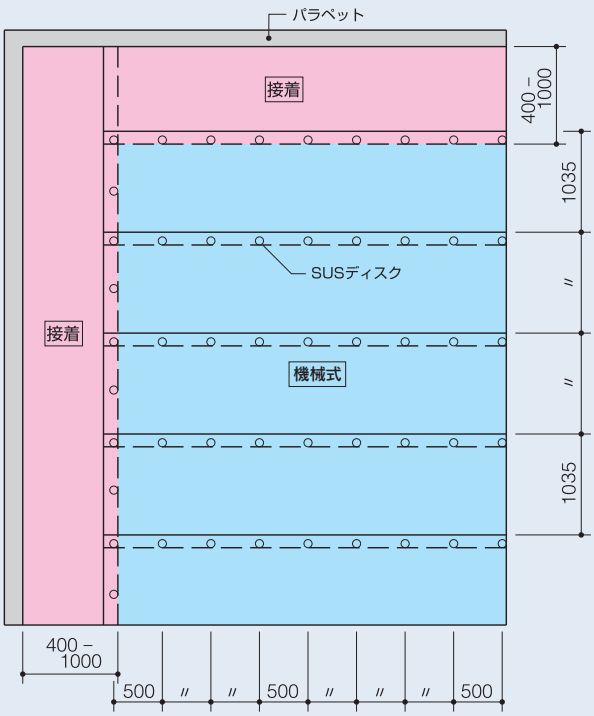


一般部…1.4個/m^{2}以上
周辺部…2.4個/m^{2}以上

（次ページに詳細図有り）

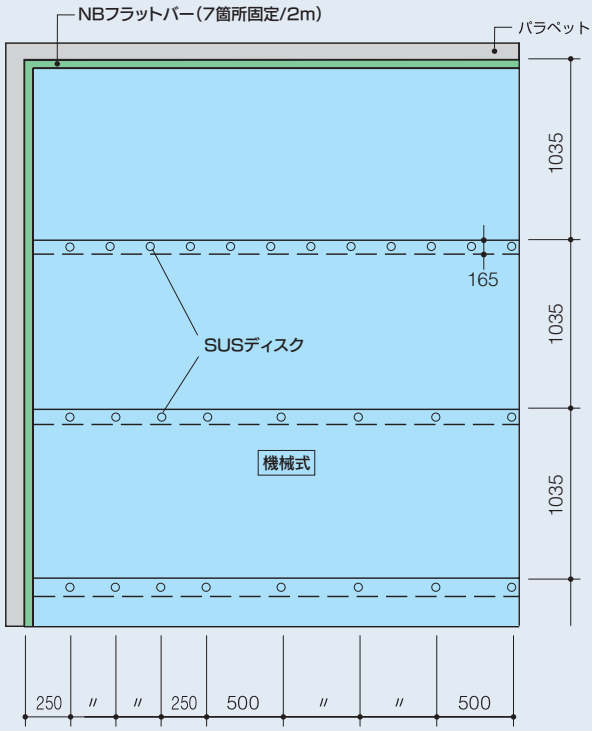
NB-101MJ

（パラペット、立上り、周囲は接着工法）



一般部…1.8個/m^{2}以上

NB-101MJ



一般部…1.8個/m^{2}以上
周辺部…3.2個/m^{2}以上

立上りはニューブレンの代りにネオ・ルーフィングを用いる事も出来ます。

改修工事

■機械的固定防水工法（NB-101HF工法）

詳細は標準施工仕様書を参照ください。

【平場部分】

●下地の清掃

●清掃は下地全面をほうきやブロアー、ケレン棒などで行ってください。

●絶縁シートの敷設

●絶縁シートは突きつけ又は50mm程度重ね、シワのできないように平場全面に敷設します。

（絶縁シートの敷設）

●固定金具の割付・墨出し

●シートの割付を考慮し、耐風圧設計で決定した固定間隔で墨出しを行います。

●固定金具の取付け
（NBディスク）

●NBディスクの取付けは、所定の固定ネジを用い空回りや絞め込み過ぎのないように注意して固定してください。ドリル切粉は清掃してください。

（固定金属の取付）

●シートの張付け・周囲固定
（ニューブレン・NBフラットバー）

●シート割付は水勾配と直角に水下側から割付けるように墨出しを行います。
●墨出し線に合わせて、歪が残らないように適度に引っ張り、たるませずに貼付けを行います。
●シートの重ね幅は100mm以上を確保します。
●シートを貼った状態で、シート両端をNBフラットバーで固定します。
●その後、シートと下地固定のNBディスクを高周波加熱装置で熱融着を行います。加熱条件は事前に予備試験で確認し、決定しておきます。
●加熱終了直後、シート上からディスク全面を押さえつけ、ディスク形状が浮き出るまで押さえ固定します。

（シートの張付）

●シートの接合部の張付け
（テナックJボンド、ネオ・シールテープN、ネオ・シール）

●接着剤はテナックJボンドを使用します。缶を開け十分に撹拌してから、ローラー刷毛、手刷毛などで所定の塗布量を、接合部両面に均一にムラなく塗布します。
●その他の要領は「接着工法」に準拠します。

●施工前に必ず下地の確認を行ってください

●下地健全性の確認のため、事前に下地固定強度（引抜き強度）を必ず確認してください。引抜き強度は3000N以上必要です。（なお、3000N未満の場合はご相談ください）
●立上り部、役物回りの既設防水層は、原則、撤去してください。
●含水下地などは、脱気筒設置の採用をおすすめください。
●水溜りの原因となる下地の勾配不足、凹部等、また、下地全般にわたり、浮き、ふくれ、突起物等は取り除くように依頼してください。
●コテむら、目違い、段差等は取り除くか、補修を依頼してください。
●防水仕舞部水切り状態、出入隅の状況、役物接地位置等を確認し、不具合部は施工管理者へ申し立て補修を依頼してください。

【立上り・役物部分】「接着工法」に準拠します

●プライマーの塗布
（ネオ・プライマー、フラットタイトP等）

●接着部のプライマー・下地処理材は、下地の種類、表面状態等により選定されます。詳細については各下地処理材の資料を参照ください。

●出入隅角部・役物部の増張り
（ネオ・ルーフィングRN）

●接着剤の塗布
（ネオ・ボンドR）

●シートの張付け
（ニューブレン）ネオ・ルーフィングEでも可能です

●シート接合部の張付け
（ネオ・シールテープN、ネオ・シール）

●防水層末端部の処理
（ネオ・シールテープN、ネオ・シール701）

●押さえ金物の固定
（ネオ・アングル）

【施工部全面】

●仕上塗料の塗布
（ネオ・カラー等）

●工事完了検査

（NBディスクの固定）

（シートの接合部の張付け）

（仕上塗料）

工事完了

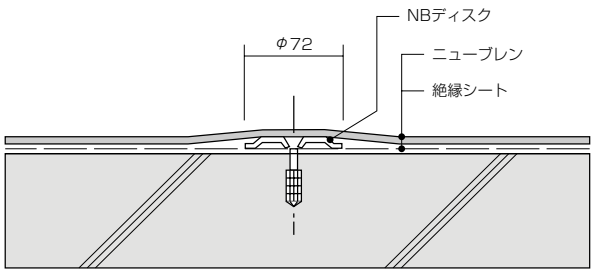
●その他のニューブレン防水工法については、各防水工法の標準施工仕様書を参照ください。

ニューブレン機械的固定工法

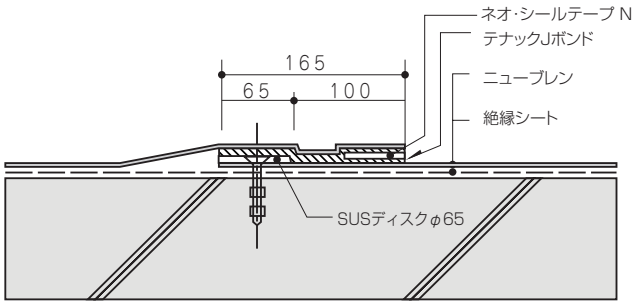
■納まり図（例）

シート固定部・シート接合部

■NB-101HF

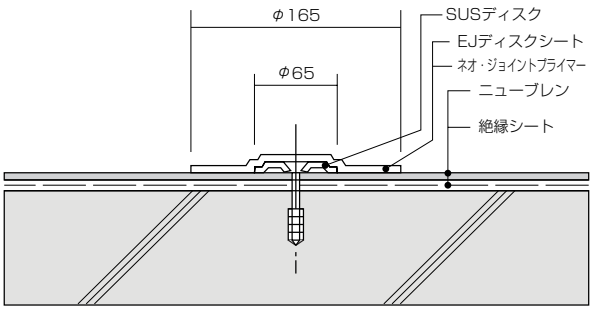


■接合固定部：NB-101MJ

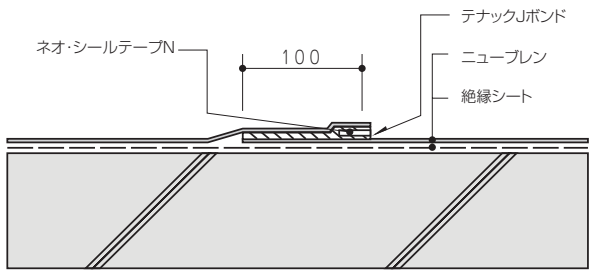


※接合幅はディスクの種類により異なります。

■NB-101M

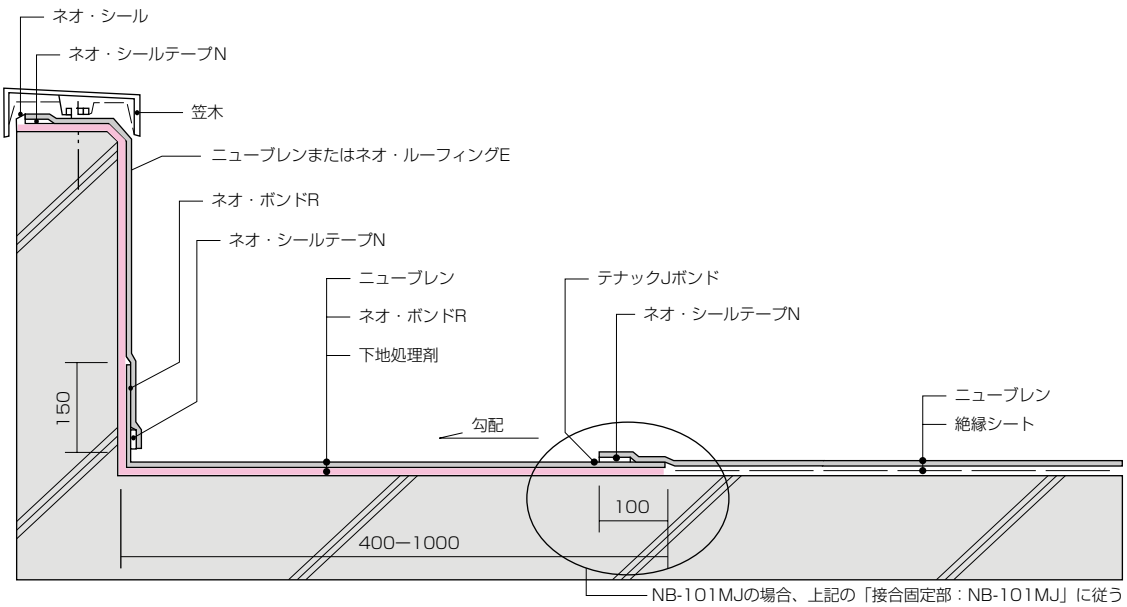


■接合部：NB-101HF/NB-101M



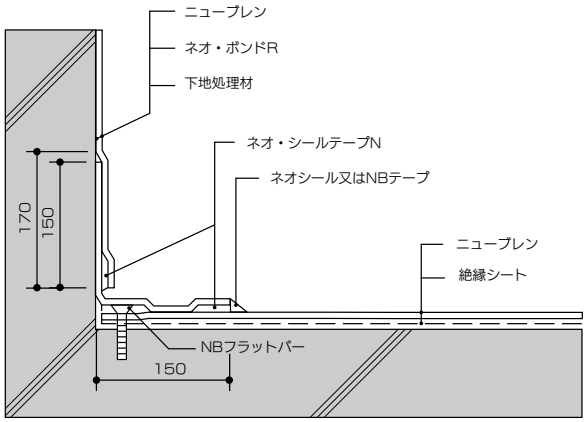
立上り部

■立上り部：NB-101HF（パラペット、立上り、周囲部は接着工法）
NB-101M

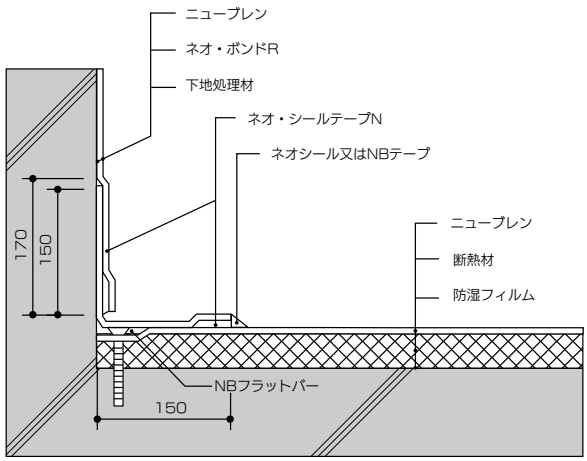


立上り部

■NB-101HF、NB-101MJ、NB-101M

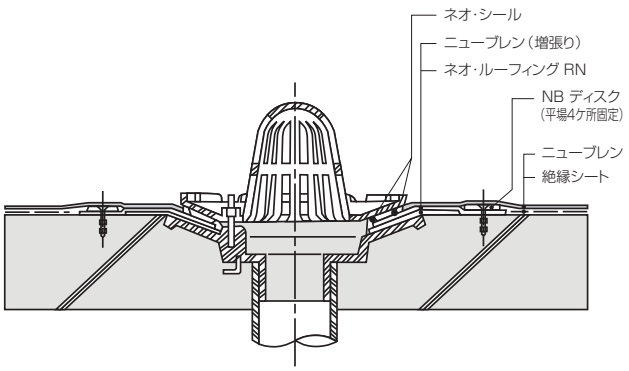


■NB-401HF、NB-401MJ、NB-401M

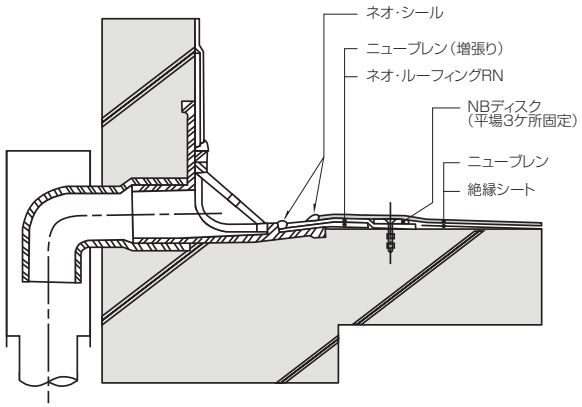


ドレン廻り

■タテ：NB-101HF



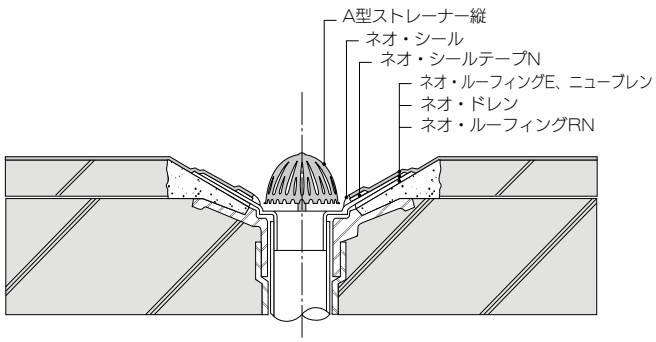
■ヨコ：NB-101HF



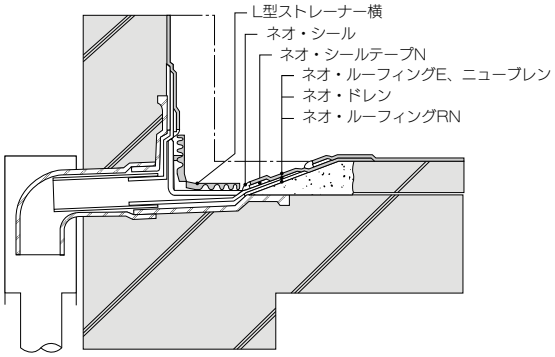
（断熱材を併用する時は、各営業所にご相談下さい）

改修ドレン回り

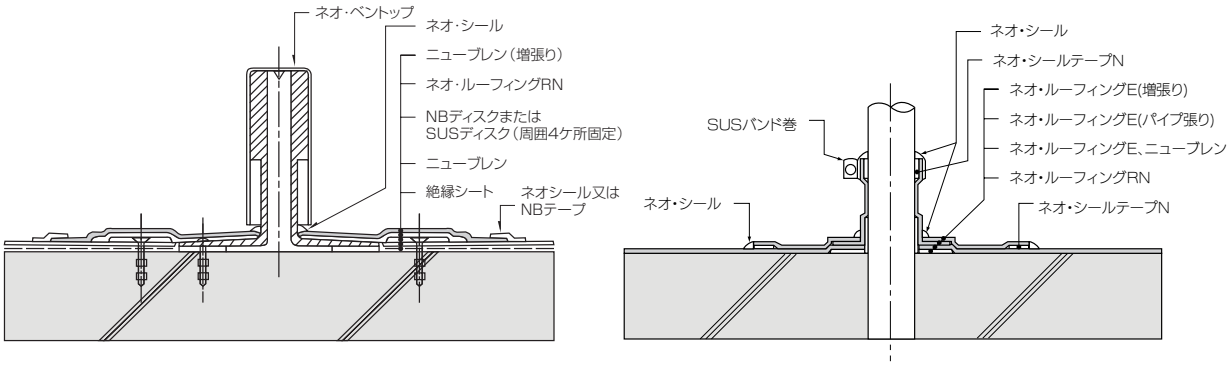
■たて型



■よこ型

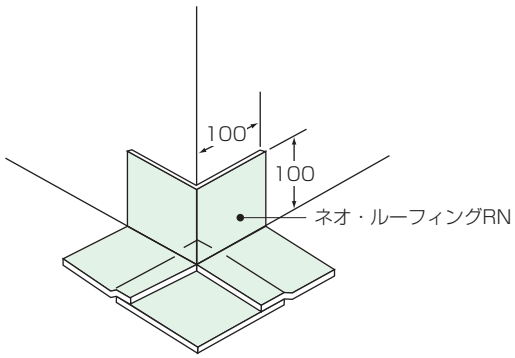


脱気筒、パイプ廻り

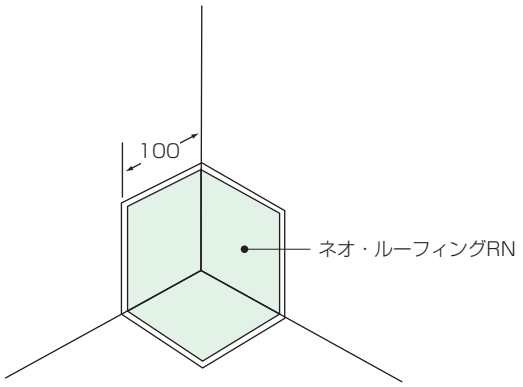


出入隅角部

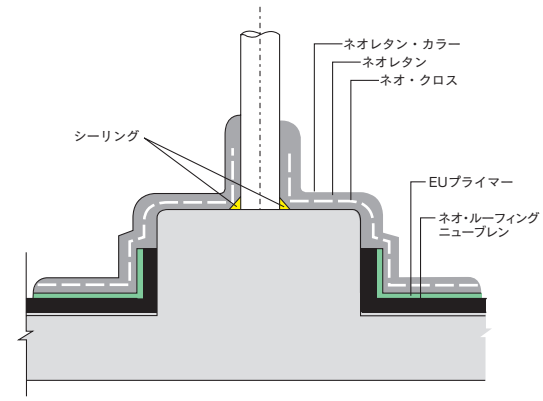
■出隅角



■入隅角



ウレタン系塗膜防水材との複合



RV-101又はNB-101の場合

使用材料一覧表

	商品名	適　　用	規　　格	備　　考
防水材	ニューブレン	平場、立上り部防水本体	1.5mm×1,200mm×15m 2.0mm×1,200mm×10m	JIS　A6008 合成高分子ルーフィングシート
	ネオ・ルーフィングE	立上り部防水本体	1.2mm×1,200mm×20m 1.5mm×1,200mm×15m 2.0mm×1,200mm×10m	JIS　A6008 合成高分子ルーフィングシート
下地処理剤	ネオ・プライマー	立上り部、平場接着部	5kg/缶	溶剤系
	フラットタイトP	立上り部、平場接着部	18kg/缶	エチレン酢ビ系エマルション
	フラットタイトA	立上り部、平場接着部	20kg/缶	仮防水性下地処理剤
	EUプライマー	ウレタン防水との取合い部	3.2kgセット	変性クロロプレン系プライマー
接着剤	ネオ・ボンドR	立上り部、平場接着部	15kg/缶	溶剤系
	テナックJボンド	シートジョイント用接着剤	5kg/缶	溶剤系
	絶縁シート用水性ボンド	絶縁シート用接着剤	15kg/缶	エマルション系
絶縁シート	絶縁シート	絶縁緩衝材	1.0mm×1,200mm×100m	ポリエチレン
	防湿用フィルム	湿気移行防止フィルム	0.15mm×1,800mm×50m	ポリエチレンフィルム
固定金具等	NBフラットバー	平場部シート固定用金具	50mm×2m長	10本/袋、ZAM鋼板
	SUSディスク	平場部固定用金具	直径65mm	100枚/箱、MJ、M工法用
	NBディスク	平場部固定用金具	直径72mm	100枚/箱、HF工法用
	ナイロンプラグ	固定用プラグ	直径8.0mm 40mm長	100本/箱、穴径8.0mm
	ステンレスビス	固定用ビス	直径5.8mm 50mm長他	200本/箱、90mmは100本/箱
テープ類	ネオ・ルーフィングRN	増張り用非加硫ゴム	1.5mm×300mm×10m	1巻/箱
	ネオ・シールテープN	ジョイント内補強テープ	0.8mm×30mm×30m	10巻/箱
	Dテープ	断熱工法シートジョイント用	0.8mm×30mm×30m	10巻/箱
	NBテープ	ジョイント部用露出テープ	1.0mm×40mm×30m	8巻/箱、ネオ･シールで代用可
シール	ネオ・シール	3枚重ね部等充填用シール	330ml/カートリッジ	25本/箱、ブチルゴム系
	ネオ・シール701	アングル端末部等充填用シール	320ml/カートリッジ	20本/箱、変性シリコン系
その他	EJディスクシート	ディスク増張り用シート	直径165mm、1.8mm厚	100枚/箱、M工法用
	ネオ・ジョイントプライマー	ディスク用プライマー	12kg/缶	溶剤系、M工法用
	ネオ・ベントップ	脱気部材	–	2個/箱
	ネオ・アングル	シート末端部押さえ金物	M-1、M-2他	2m/本、アルミ製

※上記以外にも各種副資材を取り揃えております。別途、お問い合わせ下さい。

防水本体

ニューブレン

ネオ・ルーフィングEにガラス繊維を積層させ、補強された加硫ゴム系シート。

シート厚さ	幅	長さ
1.5mm	1,200mm	15m
2.0mm	1,200mm	10m

ネオ・ルーフィングE

40年以上の実績を誇る、加硫ゴム系シートの標準タイプ。

シート厚さ	幅	長さ
1.2mm	1,200mm	20m
1.5mm	1,200mm	15m
2.0mm	1,200mm	10m

下地処理剤

■ネオ・プライマー

用　　途：接着工法部分に使用するプライマー
成　　分：クロロプレン系
規　　格：15kg入り缶　一般用
塗 布 量：0.2kg/m²

■ネオ･プライマーALC

用　途：ALCパネル用下地調整材
成　分：クロロプレン系
規　格：15kg/缶
塗布量：0.45kg/m²（ALCパネルメーカーによる）

■フラットタイトP

用　途：下地調整材
成　分：エチレン酢ビ系
規　格：18kg/缶
塗布量：0.6kg/m²（現場対応とする）

■フラットタイトA

用　途：1液性仮防水性下地調整材
成　分：PVDC
規　格：20kg/缶
塗布量：1.0～1.5kg/m²（下地状態による）

■EUプライマー

用　途：ネオレタン防水との取り合い部に使用します。
成　分：変成クロロプレンゴム系
規　格：3.2kg/セット
標準塗布量：0.1kg/m²

接着剤

■ネオ・ボンドR

用　　途：ネオ・ルーフィング工法全般に使用される接着剤です。
規　　格：15kg入り缶　クロロプレン系　冬用のネオ・ボンドRWもあります。
標準使用量：下地0.25kg/m^2,シート面0.15kg/m^2、発泡ポリエチレン断熱材0.15kg/m^2

■テナックJボンド

用　　途：ニューブレン工法に使用するジョイント用接着剤です。
規　　格：5kg入り缶　1液性特殊架橋型クロロプレン系ボンド
標準使用量：シート片面0.25kg/m^{2}で両面塗布

副資材

■絶縁シート

厚み	幅	長さ
1.0mm	1200mm	100m

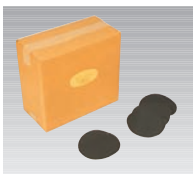
■NBフラットバー

幅	長さ
50mm	2.0m

※荷姿：10本/袋

■絶縁シート用水性ボンド

用　途：絶縁シート固定用接着剤
成　分：水性ボンド
規　格：15kg/缶



■EJディスクシート

用　途：ニューブレンNB-101M工法用固定ディスクパッチ(露出用)
内　容：ディスクパッチ（ネオ・ジョイントプライマーを下地に塗布し接着します）
規　格：1.8mm×φ165mm
荷　姿：100枚/箱

断熱材

■ポリスチレンフォーム

用　途	機械的固定工法用
厚さ(mm)	25・30・35・40・50
寸法(mm)	910×910、910×1,820
発泡倍率	25倍

■ポリエチレンフォーム

用　途	接着工法用
厚さ(mm)	4・10・15・20・25・30・35・40・45・50
寸法(mm)	幅1,000mm×2m 板状（25m、50mなどロール状もあります）
発泡倍率	30倍

■硬質ポリウレタンフォーム

用　途	機械的固定工法用
厚さ(mm)	20・25・30・35・40・50
寸法(mm)	910×605、1,200×900

すべての厚みにおいて、納期の確認が必要となります。
詳しくは、各営業所までお問い合わせ下さい。

機械的固定工法副資材・その他

■固定ディスク

	NBディスク	SUSディスク
径	72mm	65mm
厚　さ	1.1mm	0.8mm
適　用	HF工法	MJ・M工法

梱包：100枚/箱
※エアーガン工法も可能です。エアーガン用ディスク、ピンも品揃えしております。

■ステンレスビス

径	5.8mm			
長　さ	50mm	63mm	75mm	90mm
梱包単位	200本	200本	200本	100本

※その他のサイズは別途お問い合わせ下さい。
※3号ビットを使用して下さい。

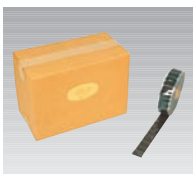
■ナイロンプラグ

径	8.0mm
長　さ	40mm
穴　径	8.0mm

梱包：100本/箱
※その他のタイプは別途お問い合わせ下さい。

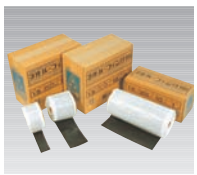
■ネオ・シール

用　途：3枚重ね部充てん用シール
成　分：ブチルゴム系
規　格：330cc入りカートリッジ
梱　包：25本/箱



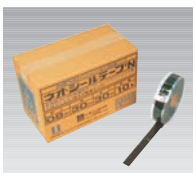
■NBテープ

用　途：ジョイント小口補強テープ(露出用)
内　容：自然加硫タイプ
規　格：1.0mm×40mm×30m
梱　包：8本/箱



■ネオ・ルーフィングRN

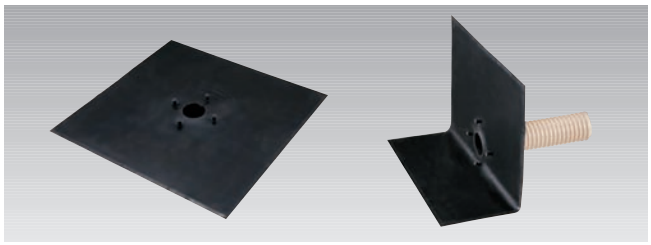
用　途	出入隅用増張りテープ(非露出用)
成　分	非加硫タイプ
規　格	1.5mm×50mm,100mm,300mm×10m
荷　姿	50mm 6巻/箱、100mm 4巻/箱、300mm 1巻/箱



■ネオ・シールテープN(糸入り)

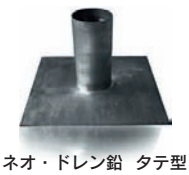
用　途：シートジョイント内補強張りテープ(非露出用)
成　分：非加硫タイプ
規　格：0.8mm×30mm×30m
荷　姿：10巻/箱

ドレン部



	商品名	延長ホース	延長ホース外径
ネオ・ドレーンタテ	50φ	300mm	47mm
	75φ	300mm	65mm
	100φ	300mm	95mm
ネオ・ドレーンヨコ	50φ	600mm	45.8mm
	75φ	600mm	72.6mm
	100φ	600mm	86.8mm

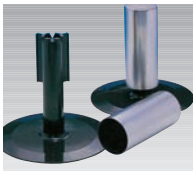
※既設ドレンの内径と延長ホースの外径で使用部材を決定して下さい。
※鉛ドレン（ネオ・ドレン鉛）も品揃えしております。
※アルミダイキャスト製ストレーナーも品揃えしております。


ネオ・ドレン鉛　タテ型

ネオ・ドレン鉛　ヨコ型

A型ストレーナー縦

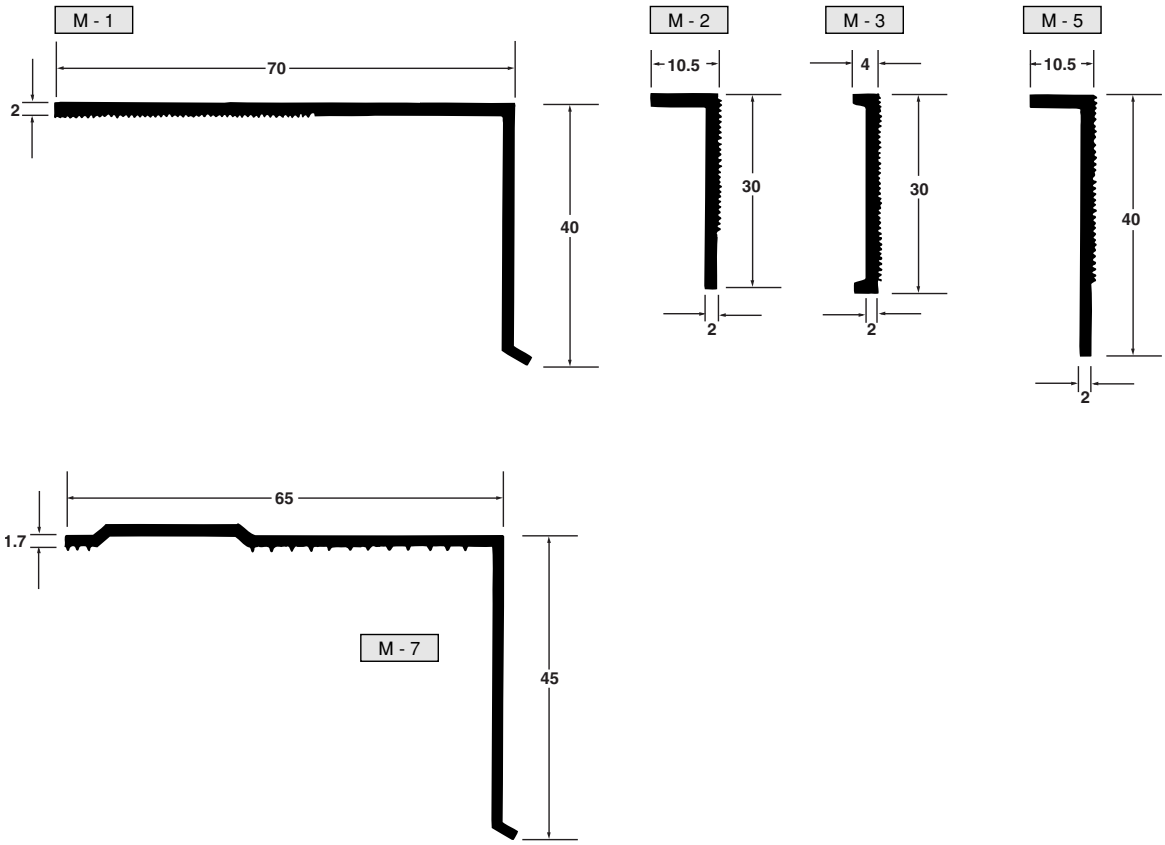
L型ストレーナー横



■脱気部材

商品名	素　材	適　応
ネオ・ベントップ	ステンレス＋樹脂製	平場用
ネオ・ベントップSUS	オールステンレス製	平場用
ネオ・パラベントップ	オールステンレス製	立上り用
脱気テープ	不織布＋ブチルゴム	平場用

ネオ・アングル



M-1（M-11）	M-2（M-12）	M-3	M-5（M-15）
40mm×70mm×2.0m	10.5mm×30mm×2.0m	4.0mm×30mm×2.0m	10.5mm×40mm×2.0m
M-6	M-7（t=1.7mm）	特注サイズもございます。	
2.0mm×15mm×2.0m	45mm×65mm×2.0m		

標準カラー

■ネオ・カラーA

用　途：加硫ゴム系シート防水用水性保護塗料
内　容：アクリルエマルションタイプ　（標準色：シルバー、グレー、グリーン）
規　格：15kg入り缶

■ネオ・カラーE

用　途：加硫ゴム系シート防水用溶剤保護塗料
内　容：EPDMゴム溶剤タイプ（標準色：シルバー、グレー、グリーン）
規　格：15kg入り缶

■ネオ・トップルーフA

用　途：加硫ゴム系シート防水用水性軽舗装塗料
内　容：アクリルエマルションタイプ（グレー、ライトグレー、グリーン）
規　格：18kg入り缶

高耐久塗料、高反射塗料

シート防水表面の保護塗料は常に過酷な条件下に曝されています。立地条件や付近の工場の有無、屋上の利用頻度により、塗料の劣化は全く異なります。三ツ星ベルトが開発した“特殊塗料”は屋上シート防水材の超寿命化に貢献します。

ネオ・カラーSA〈水性フッ素系塗料〉

通常シート防水用の汎用タイプでは4年から6年で塗替えが必要でしたが、ネオ・カラーSAは約10年間の耐久性が期待できます。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用
内　容：水性フッ素塗料（グレー、グリーン）
規　格：15kg/缶
塗布量：0.25～0.3kg/m²

受注生産となります。

ネオ・カラーASI〈アクリルシリコン系塗料〉

通常シート防水用の汎用タイプでは4年から6年で塗替えが必要でしたが、ネオ・カラーASIは約10年間の耐久性が期待できます。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用
内　容：アクリルシリコン系（グレー、グリーン）
規　格：15kg/缶
塗布量：0.2～0.35kg/m²

受注生産となります。

ネオ・クールフレッシュ〈高反射塗料〉

通常のカラー色に比べ、シート表面温度、室内温度を約10度下げる効果があります。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用高反射塗料
内　容：エマルションタイプ（グレー、グリーン、ホワイト）
規　格：20kg/缶
塗布量：0.3～0.4kg/m²

（注）特性上、降雨時、雨水が白色化する場合がありますが、付近周囲の環境を汚染する事はありません。

ネオ・カラー　クール〈高反射塗料〉

通常のカラー色に比べ、シート表面温度を約10度下げる効果があります。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用高反射塗料
内　容：エマルションタイプ（グレー、ライトグレー、グリーン）
規　格：15kg/缶
塗布量：0.3kg/m²

受注生産となります。

資料

公共建築工事標準仕様書(平成22年度)〈抜粋〉

〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

種別	S-F1		S-F2		S-M1		S-M2		S-M3	
工法	接着工法		接着工法		機械的固定工法		機械的固定工法		機械的固定工法	
工程	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3)(注)	— (プライマー塗り)	— (0.3)(注)	—	—	—	—	—	—
2	接着剤塗布	0.4	接着剤塗布	0.4	絶縁用シート敷設	—	—	—	絶縁用シート敷設	—
3	加硫ゴム系ルーフィングシート張付け	—	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート張付け	—	加硫ゴム系ルーフィングシートの固定金具による固定	—	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシートの固定金具による固定	—	熱可塑性エラストマー系ルーフィングシートの固定金具による固定	—
4	仕上塗料塗り	0.25	—	—	仕上塗料塗り	0.25	—	—	—	—

【注】ALCパネルの場合は、工程1を（　）内とする。
ルーフィングシートはJIS A 6008（合成高分子系ルーフィングシート）により、種類は特記による。また、ルーフィングシートの厚さは、特記がなければ、種別S-F1の場合は1.2mm、S-M1の場合は1.5mm、S-M3の場合は1.2mmとする。ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。

公共建築改修工事標準仕様書(平成22年度)〈抜粋〉

〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

種別	S-F1(SI-F1)		S-F2(SI-F2)		S-M1(SI-M1)		S-M2(SI-M2)		S-M3(SI-M3)	
工法	接着工法		接着工法		機械的固定工法		機械的固定工法		機械的固定工法	
工程	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)	材料・工法	使用法 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3)	プライマー塗り	— (0.3)	—	—	—	—	—	—
2	（接着剤／断熱材）	—	（接着剤／断熱材）	—	（防湿用フィルム／断熱材）	—	（防湿用フィルム／断熱材）	—	（防湿用フィルム／断熱材）	—
3	接着剤塗布	0.4	接着剤塗布	0.4	絶縁用シート敷設	—	絶縁用シート敷設	—	絶縁用シート敷設	—
4	加硫ゴム系ルーフィングシート張付け	—	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート張付け	—	加硫ゴム系ルーフィングシートの固定金具による固定	—	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシートの固定金具による固定	—	熱可塑性エラストマー系ルーフィングシートの固定金具による固定	—
5	仕上げ塗料塗り	0.25	—	—	仕上塗料塗り	0.25	—	—	—	—

【注】(1) ALCパネルの場合は、工程1を（　）内とする。
(2) ALCパネルの下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
(3) 断熱材を用いる場合は、SI工法とし、断熱材の種類、厚さは特記による。
(4) 断熱材を用いる場合で、機械的固定工法の場合は、SI-M1およびSI-M3では工程3（絶縁用シート敷設）を行わない。

ルーフィングシートは、JIS A 6008（合成高分子系ルーフィングシート）により、種類は特記による。また、ルーフィングシートの厚さは、特記がなければ、種別S-F1の場合は1.2mm、S-M1の場合は1.5mm、S-M3の場合は1.2mmとする。

仕様 No 対応表

	工法	材料	公共建築工事標準仕様書仕様記号	JASS8	三ツ星ベルト仕様 No.
シート防水	接着工法	加硫ゴム系	S-F1	S-RF	RV-101、RV-102、RV-201、NB-101
			SI-F1	S-RFT	RV-401、NB-401
	機械的固定工法	加硫ゴム系	S-M1	S-RM	NB-101HF、NB-101MJ、NB-101M
			SI-M1	S-RMT	NB-401HF、NB-401MJ、NB-401M
	密着工法	EVA系	—	S-PC	WD-201

製品を安全にお使いいただくために

施工に関しては標準施工仕様書を必ずお読みください。

1.ニューブレンについて

⚠警 告　このカタログに記載されている以外の仕様では使用しないでください。また、飲料水、食品と直接触れるような使用はしないでください。

⚠注 意　保管する場合は、倒れたり、転がらないよう適切な治具やストッパーを用いてください。

2.ネオ・プライマー、ネオ・ボンドR、ネオ・ジョイントプライマー、テナックJボンド、ネオ・カラーEについて

⚠警 告　有機溶剤を含みますので、保管および取扱い場所およびその周辺は、作業中、乾燥中ともに火気厳禁です。
また、吸入したり皮膚に触れると中毒や皮膚障害を起こす恐れがあります。取扱いには下記の注意事項を守ってください。
吸入したり皮膚に触れて異常を感じた場合は直ちに医師の診断を受けてください。

1）取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクを付け、さらに頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、襟巻きタオル、保護手袋などを着用してください。
2）取扱い場所には必要に応じて、局所排気設備を設けてください。
3）容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。
4）取り扱い後は洗顔、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
5）作業衣などに付着した場合は、その汚れをよく落としてください。

⚠警 告　有機溶剤を含む廃材を、河川、湖沼、海などへ廃棄しないでください。また、中身を残したままの廃棄や火中への投棄はしないでください。

⚠注 意　直射日光を避け、40℃以下の乾燥した換気のよい場所、および部外者や子供の出入りのできない場所に、密閉して保管してください。

⚠注 意　引火した時は粉末、炭酸ガス、泡消火器または水を噴霧して消火してください。棒状の水を直射すると飛散して危険です。

⚠注 意　指定した以外の材料と混合しないでください。

3.施工について

⚠警 告　傾斜地では滑落の危険があります。足場を確保したうえで、安全帯などを着用してください。

⚠危 険　墜落防止のため工事現場周辺には安全柵を設けてください。

⚠警 告　加熱装置の加熱面などは高温になります。施工の際は保護手袋を着用してください。

⚠注 意　加熱装置は濡れた手で使用すると、感電の恐れがあります。

施工中、および施工後の維持管理上のお願い！

防水層を傷つけたり防水機能を損なわないために、以下の事項を守ってください。

- たき火、花火、喫煙など火気の使用は厳禁です。
- 油、有機溶剤、薬品などを付着させないでください。
- 動物の飼育をしないでください。
- 防水材の上を歩行する場合は、靴底の柔らかい履き物を使用してください。
- 避雷針、テレビアンテナ、空調設備、物干し台などを設置する場合はゴムマットなどの下敷材を施してください。
- 設計時に予定した以上の重量物は設置しないでください。
- 作業する際は刃物で傷をつけたり、尖った物、重量のある物で衝撃を与えないでください。

三ツ星ベルト株式会社 建設資材事業部

www.mitsuboshi.co.jp

神戸本社	〒653-0024	神戸市長田区浜添通４丁目１番21号 ☎(078)685-5771　FAX(078)685-5681
東部建築課	〒103-0027	東京都中央区日本橋２丁目３番４号 ☎(03)5202-2506　FAX(03)5202-2526
西部建築課	〒653-0024	神戸市長田区浜添通４丁目１番21号 ☎(078)685-5791　FAX(078)685-5789
名古屋営業所	〒485-0077	小牧市大字西之島１８１８番地 （三ツ星ベルト株式会社 名古屋工場内） ☎(0568)41-7600　FAX(0568)41-7601
札幌営業所	〒062-0902	札幌市豊平区豊平二条３丁目１番17号 ☎(011)841-9131　FAX(011)812-9370
福岡営業所	〒812-0888	福岡市博多区板付１丁目３番１号 ☎(092)441-4453　FAX(092)451-7186
広島事務所	〒738-0004	広島県廿日市市桜尾２丁目２番３９号 ☎(0829)32-9292　FAX(0829)32-9294
四国事務所	〒769-2401	香川県さぬき市津田町津田２８９３番地 ☎(0879)42-3189　FAX(0879)42-2295

弊社は30年以上の実績を誇るシート防水材料の
優良メーカーの団体である当工業会の加盟会社です

KRK 合成高分子ルーフィング工業会

KRKホームページ http://www.krkroof.net/

①お断りなく、記載内容を変更する場合があります。
②最新のカタログかどうか、お確かめください。
③ご不明の点がありましたら、上記の本社、支店、営業所までお問合せください。

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C020672
www.fsc.org

PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は環境に優しい大豆油インキを使用しています。

●シルバー
この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com
S07-0092

W2210201409Ur⑭434661